

# ピンクリボンNEWS japan

2013年  
夏号  
Vol.2 No2

発行人 特定非営利活動法人 J.POSH 編集 ピンクリボンNEWSjapan 編集委員会  
発行所 J.POSH事務局〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目6番3号 TEL.06-6962-5071

**J.POSH**  
日本乳がんピンクリボン運動®

## TOPICS

### Angie! You are so great! — Angieの快拳 —

乳がんについての最近のニュースと言えば、やはりマスコミを騒がしているAngie(アンジー)こと Angelina Jolie(アンジェリーナ・ジョリー)(38才)の事です。ご主人はイケメン俳優のBrad Pitt(ブラッド・ピット)で、6人の子供さんがいることでも有名です。世間の話題となっているのはNew York Timesが2013年5月に掲載したAngieのProphylactic mastectomy(予防的乳房切除)についての記事が発端でした。38才(乳房切除当時は37才)の若さで乳がんになるリスクが高いということで乳がんにもなっていないのに両方の乳房を切除したということでした。当然、乳房を摘出した後の乳房は形成手術によって再建されています。将来乳がんになるリスクの高い人に対して乳がん予防の手段の一つが“予防的乳房切除”ですが、これについては1996年当時から欧米ではすでに議論され周知の事実でした。日本はというと、いろいろな理由で欧米の後塵を拝しているといったところでしょうか。でもすごいのは、乳がんの専門家が17年の歳月をかけて世間に訴えてきたもののなかなか伝わらなかった“予防的乳房切除”という言葉が、有名芸能人の一つの行動によって瞬く間に世界中に認知されたということです。

これをアメリカのニュース番組で聞いたときには正直驚きました。その理由の一つはアンジーが乳房切除をした！という事実と、二つ目はなぜ切除することを決断したのだろうか？！という疑問からでした。後者については、如何に乳がんにな

る遺伝的素因が高いとはいえ、乳房切除を決断できる人はそう多くはないと思うからです。当初の報道ではアンジーのお母さんが56才で卵巣癌(乳がんを引き起こす遺伝子であるBRCA1は卵巣癌の発生にも関わる遺伝子です)で亡くなっていることが一つの理由と伝えられていました。しかし、実はこれ以外にも彼女を強く決意させる何かがあるに違いないと思っていました。そんな中、2013.5.26におばさんが乳がん亡くなったとの訃報が報道され、やはりアンジーには私たちの想像を越える乳がんに対する切実な恐怖感にも似た警戒心があったことを改めて知りました。

今回の報道でアンジーの受けた手術、つまり“予防的乳房切除”という言葉が日本社会でも広く認知されたことは疑う余地もありません。私が見たアメリカのニュース番組では、アンジーの予防的乳房切除を取り上げると同時に、遺伝子テストには約3,000ドルの費用がかかること、カウンセリングはこの料金には含まれないこと、このアンジーのような例は稀なケースであること、つまりすべての女性が乳がん罹患者の前に予防的乳房切除が必要であるかのような極端な発想をしないようにとの意味を込めていたのでしょうか。

何はともあれ、いろいろなことを私たちに問題提起をしてくれたアンジーに改めて驚きです！

“Angie! You are so great!”

(アンジー！君は偉大だ！)

## 目次

TOPICS「Angieの快拳」	1
乳がんTure-Zure「乳がん薬物療法の進歩」	2
国際交流「PINK SPARTANS 来阪」	2
温泉ウェルカムネットワーク	3
乳がん検診実態調査(平成23年度)	4

# 乳がんTure-Zure

## リレーコラム 第4回

### 乳がん薬物療法の進歩

淀川キリスト教病院 腫瘍内科 重岡 靖

アンジェリーナ・ジョリーさんの予防的乳房切除の件が話題になっていますので、最初に少し遺伝子乳癌卵巣癌(HBOC)のことを取り上げます。BRCA1,2遺伝子変異陽性の女性に対する予防的乳房切除に関する研究は海外で既に行われており、医師にとっては全く新しい話というわけではなかったのですが、今回のことで多くの一般市民が知るところとなりました。

私の外来では、自分の娘のことを気にしておられる患者さんや、予防で乳房を全てとってしまうくらいだから、自分も温存ではなく乳房切除を選択すべきだったのではないかと悩んでおられる方もおられ、想像以上にインパクトは大きかったようです。しかし、しっかりHBOCについて考えてゆこうという機運が高まったのは良いことですし、今後、遺伝カウンセリングなども含めて体制を整えた病院を軸に対応が行われてゆくのではないかと思います。6月下旬の乳がん学会でも、議論が展開されるでしょう。

ここから先は、乳がん薬物療法の進歩について最近の話題をピックアップしてゆきます。乳がんの遺伝子学的サブタイプが基礎研究により解明されたことにより、それに対応する薬物療法の個別化も徐々に進んでいます。2011年のセントガレン乳がん会議で、術後補助療法を決めるための入口が、腋窩リンパ節転移の状況から、ホルモン受容体、HER2、Ki-67などをもとにしてわけたサブタイプへと変わる流れが明確となりましたが、今後更に細かくサブタイプが分けられ治療選択にもかかわってくる可能性があります。Oncotype DXに代表される遺伝子網羅的検査にかかるコストを抑えることができるかが、今後の個別化治療進展の鍵になるような気がしています。

次に、乳がんに対して近い時期に使用可能になる薬についてです。HER2陽性乳がんに対する薬物療法としては、CLEOPATRA試験でペルツズマブ、EMILIA試験でT-DM1の効果が証明されました。これらが市販される日も近く、トラスツズマブ(ハーセプチン®)とラパチニブ(タイケルブ®)のうえに、強力なメンバーが加わることになります。HER2陽性乳がんを患っておられる患者さんにとっての朗報です。

その他の分子標的治療薬ではmTOR阻害薬のエベロリムスが注目されますが、まずはBOLERO-2試験の結果に基づいて、転移・再発乳がんに対する初回の内分泌療法に耐性となった後に、内分泌療法との併用の形で用いられそうで

す。エベロリムスは、既にアフィニール®という商品名で、腎がんや副神経内分泌腫瘍の患者さんに対して使われていますが、薬剤性および感染性の肺炎を引き起こす可能性があるため、胸部CTなどによるフォローを行いつつ治療継続してゆきます。その他にも、糖尿病や脂質異常症などを増悪させることがあり、内分泌療法単独と比べるとハードルの高い治療薬です。乳がん患者の方は若くて全身状態が良い方が多いため、それほど問題にならないかもしれませんが、薬の特徴を熟知したうえで上手に使ってゆきたいところです。

最後になりますが、近年のASCOでの他がん腫の発表をみると、ドライバー遺伝子といわれる鍵と鍵穴の関係で効果を発揮する分子標的治療薬の開発が次々と行われています。先にも記しましたように、同じ乳がんといっても遺伝子学的に多様ですので、ドライバー遺伝子が新たにわかったとしても全ての乳がんに一様に効くわけではないことが予測されます。しかし、トラスツズマブ(ハーセプチン®)と同じように、限定された患者さんに対してでも予後が劇的に改善するような薬の誕生を期待しています。

## 国際交流

### PINK SPARTANS 来日!

シンガポールのドラゴンボート乳がんサバイバーチームが20名で8月25日(日)関西国際空港で開催の第10回KIXドラゴンボート大会に出場の為、大阪にやってきます。

2010年からJ.POSHと交流のあるピンクスパルタンズ。乳がんのサバイバーですが、とても元気にドラゴンボートのパドルリングを楽しんでいる人達です。ご主人も一緒に楽しみ、絆を深めているご夫婦もたくさんおられます。今回は初めての方にも体験させてあげると代表のAngelina Ong。ご興味のある方はどなたでもOK。未経験者も大歓迎。パドルリングはできないけれど国際交流には興味があるという方もどうぞ。

詳しくは [i-hirata@j-posh.com](mailto:i-hirata@j-posh.com) までご連絡下さい。

担当: J.POSH理事 平田 以津子

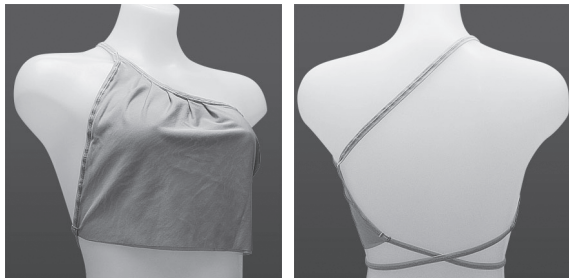


# 温泉 ウェルカムネットワーク

2010年にJ.POSHピンクリボンプログラムの一つとして、政府管掌(厚生労働省、総務省、国土交通省(観光庁))の観光コンソーシアムより温泉施設の大浴場での入浴着用を積極的に推進し、歓迎する(WELCOME)全国の温泉地・温泉旅館・ホテルに「J.POSH温泉パートナー」として参加いただき、乳がんの患者さんやその家族が、普通に大浴場で入浴できる環境づくりの取組を推進しています。私たち日本人にとって温泉は心身ともに癒しの湯です。乳がん患者さんご家族の希望は、「病気になる前と同じように子供、家族、友達と温泉に入りたい」そのような声に17道府県69の温泉施設が「J.POSH温泉パートナー」として賛同いただいております。(H25.6月末現在)

## 入浴着(バスタイムカバー)のご紹介

乳がん、腫瘍、皮膚移植等の皮膚に傷の残る手術を受けた方々が、同浴者の目を気にすることなく入浴が楽しめるように、傷跡をカバーするために企画、開発された専用入浴着です。



正面

背面

## J.POSH温泉パートナー参加施設一覧

- 北海道 ひがしかわ観光協会 天人峡温泉(3施設)
- 北海道 ひがしかわ観光協会 旭岳温泉(8施設)
- 北海道 温根湯温泉 美白の湯宿 大江本家
- 岩手県 志戸平温泉 遊楽志だて
- 秋田県 男鹿温泉 網元の宿 男鹿萬盛閣
- 山形県 かみのやま温泉 展望露天の湯 有馬館
- 山形県 月山志津温泉 変若水の湯つたや
- 福島県 土湯温泉 自噴泉の宿 ニュー扇屋
- 栃木県 里山温泉 ホテルサンシャイン益子館
- 栃木県 塩原温泉 やまの宿 下藤屋
- 栃木県 塩原温泉 湯守 田中屋

- 埼玉県 四季の湯温泉
- 埼玉県 秩父七湯《御代の湯》 新木鉱泉
- 新潟県 湯田上温泉 ホテル小柳
- 新潟県 瀬波温泉 大観荘せなみの湯
- 石川県 粟津温泉 あわづグランドホテル
- 石川県 粟津温泉 あわづグランドホテル別館
- 石川県 片山津温泉 花彩朝楽
- 長野県 阿智村・昼神温泉郷(17施設)
- 長野県 信州松本・浅間温泉(13施設)
- 岐阜県 下呂温泉 下呂観光ホテル
- 岐阜県 下呂温泉 下呂観光ホテルしょうげつ
- 岐阜県 下呂温泉 白樺ホテル
- 岐阜県 下呂温泉 木曾屋
- 静岡県 志太温泉 潮生館
- 三重県 懐古ロマンの宿 季さら
- 大阪府 伏尾温泉 不死王閣
- 大阪府 天見温泉 南天苑
- 大阪府 犬鳴山温泉 湯不動口館
- 和歌山県 南紀勝浦温泉 ホテルなぎさや
- 岡山県 湯郷温泉 ゆのごう美春閣
- 徳島県 新祖谷温泉 ホテルかずら橋

## 温泉施設に行かれた方からのお便り

このところの寒さと仕事の忙しさから疲れが出てしまいからだか参っていました。

そんなときは温泉ということで、夫が日帰り温泉に連れて行って行ってくれました。

入浴着を使用できる温泉。名古屋から近い昼神温泉へ行ってきました。

良い旅館を見つけお世話になってきました。ほとんど貸しきり状態でした。

2年ぶりに温泉に入ることができ、心身ともに温まりました。J.POSHさまの活動のおかげです。

一言御礼が申し上げたく思いメールいたしました。ありがとうございます。

都

(マンモグラフィー検査)

## 道府県の乳がん検診実態調査(平成23年度)

NPO法人J.POSHは、2002年より都道府県検診担当部門のご協力を得ながら、乳がんマンモグラフィー検査についてのアンケート調査を継続実施しております。調査の目的は、当初欧米の受診率70～80%に遠く及ばない日本の14.7%(2007年当時2年間合計)という低い受診率の向上です。調査結果は、J.POSHのホームページで市区町村民に対してマン

モグラフィー検査をはじめとする乳がん検診への関心度アップ、自治体の方々に対しては更に受けやすい環境づくりや積極的な広報のための情報提供を行っています。23年度は、道府県30、政令指定都市11、中核市13、区5を含む計104の自治体から回答をいただきました。乳がんで悲しむ方を少なくすることと早期発見のための検診率向上を引き続き目指してまいります。

平成23年度受診率  
アンケート結果

(受診者数) (検診率)

## 政令指定都市自治体

横浜市	62,265名	20.9%
相模原市	23,998名	17.1%
千葉市	24,850名	29.8%
名古屋市	37,393名	28.5%
浜松市	16,926名	19.7%
静岡市	13,467名	21.7%
堺市	20,867名	16.5%
大阪市	34,904名	14%
広島市	22,916名	30.5%
福岡市	22,812名	18%
熊本市	13,124名	19.3%

## 中核市自治体

函館市	5,446名	29.2%
青森市	7,059名	28.5%
秋田市	4,673名	12.2%
前橋市	12,936名	18.2%
柏市	18,342名	26.3%
船橋市	15,407名	29.1%
川越市	5,048名	18.7%
東大阪市	7,520名	16.2%
奈良市	9,653名	22.5%
姫路市	7,507名	14.4%
西宮市	7,148名	16.3%
久留米市	7,477名	19.6%
長崎市	6,397名	20.7%

## 市自治体

釧路市	4,058名	19.3%
小樽市	2,979名	34.7%
江別市	3,106名	24.2%
室蘭市	1,827名	21.2%
苫小牧市	6,027名	21.9%
八戸市	5,490名	集計中
習志野市	3,020名	18.2%

小平市	3,286名	18.1%
八王子市	9,379名	14.7%
銚子市	4,045名	26.2%
伊奈町	860名	19.48%
所沢市	7,762名	25.1%
越谷市	8,341名	26.1%
上尾市	3,706名	10.1%
富士見市	2,273名	19.8%
大和市	4,193名	9.8%
高浜市	940名	8.6%
一宮市	9,612名	24.3%
南アルプス市	3,531名	27%
松阪市	3,528名	21.7%
桑名市	2,170名	17%
安曇野市	1,299名	3.4%
七尾市	1,387名	20.1%
羽曳野市	3,128名	25.5%
和泉市	3,954名	11.78%
八尾市	6,199名	23.5%
寝屋川市	3,773名	18.3%
天理市	1,398名	8.6%
宇陀市	1,031名	22%
御坊市	841名	25.4%
橋本市	1,904名	26.2%
福井市	5,403名	23.5%
鯖江市	1,477名	27.9%
三原市	2,504名	25.1%
宇部市	4,464名	17.3%
廿日市市	2,347名	25.9%
松江市	3,512名	19.3%
倉敷市	10,975名	13.5%
小郡市	1,714名	24.1%
宮若市	639名	18.5%
玉名市	2,190名	19.8%
佐賀市	7,276名	23.1%
鹿屋市	3,851名	18%
徳島市	5,761名	23.2%
浦添市	1,483名	10.7%

## 東京都区部自治体

足立区	11,435名	15.4%
目黒区	4,257名	16.3%
中央区	4,898名	20.9%
大田区	10,711名	13.7%
渋谷区	4,893名	23.1%

## 都道府県自治体

北海道	集計中	集計中
秋田県	30,494名	23.1%
山形県	83,760名	36.7%
神奈川県	集計中	集計中
千葉県	集計中	集計中
埼玉県	集計中	集計中
群馬県	集計中	集計中
愛知県	集計中	集計中
三重県	集計中	集計中
栃木県	集計中	集計中
長野県	集計中	集計中
新潟県	集計中	集計中
福井県	54,358名	22%
石川県	集計中	集計中
富山県	5,526名	24.5%
大阪府	集計中	集計中
奈良県	集計中	集計中
滋賀県	26,468名	17.5%
兵庫県	97,026名	17%
和歌山県	集計中	集計中
岡山県	集計中	集計中
鳥取県	18,193名	15.4%
山口県	集計中	集計中
長崎県	集計中	集計中
福岡県	集計中	集計中
徳島県	15,517名	18.1%
香川県	集計中	集計中
高知県	18,836名	24.4%
鹿児島県	集計中	集計中
沖縄県	集計中	集計中

ピンクリボンNEWS japan

編集委員(五十音順・敬称略)

奥野 敏隆 (神戸アーバン乳腺クリニック)

軽部 真粧美 (自治医科大学附属病院 看護部)

重岡 靖 (淀川キリスト教病院 腫瘍内科)

田中 完児 (J.POSH理事長 専門医)

蒔田 益次郎 (癌研有明病院 乳腺外科)

吉野 裕司 (石川県立中央病院 乳腺外科)